

基本水量を5t化(単価調整あり) 修正版
 口径13,20,25mmの基本水量を全て5tへ変更

【基本料金を据置】

口径20・25mmの基本料金の減額により、基本水量内の使用者が減額となるため、基本料金を**据置(増減なし)**として試算した場合どうなるか？

- ・ **+250円(20mm) + 420円(25mm)** と毎月負担増へ
- ・ C案としては大きな変化なく、やや増収となる
- ・ 8～15t 使用者で**改定率30%を超える**



【超過料金を減額】

負担軽減を図るため、口径13～25mmの**超過料金を減額**してみると・・・(297円→286円)

- ・ 財政効果が薄くなる (R18年：3.9億→**3.1億**)
- ・ 改定率30%超えは縮小化 (**消えない**)

口径	【現行】		【C案】調整		【C案】据置		【C案】+超過減	
	基本	超過	基本	超過	基本	超過	基本	超過
13	917		1,210		1,210		1,210	
20	2,577	265	2,321	297	2,574	297	2,574	286
25	4,023		3,608		4,026		4,026	
30	5,795		7,546		7,546		7,546	
40	10,298		13,409		13,409		13,409	
50	16,093	305	20,933	352	20,933	352	20,933	352
75	36,239		47,124		47,124		47,124	
100	64,442		83,787		83,787		83,787	
150	144,986		188,496		188,496		188,496	

改定内容	C案(調整)	C案(調整) 単価据置	C案(調整) +超過減	
基本料金の割合を 1%増加 へ		20・25mmの 基本単価を据置	左案に加えて、 超過単価を低減	
平均改定率 (現 3,030円)	18.15% (3,580 +550円)	18.15% (3,580 +550円)	15.18% (3,580 +460円)	
逓増度 (現 1.66)	1.45 (▲0.21) 最低単価 242円 最高単価 352円	1.45 (▲0.21) 最低単価 242円 最高単価 352円	1.45 (▲0.21) 最低単価 242円 最高単価 352円	
基本水量分の料金割合 (現 71.3%)	71.7% (+0.4)	71.8% (+0.5)	71.4% (+0.1)	
基本料金の割合 (現 29.6%)	30.6% (+1.0)	30.8% (+1.2)	31.3% (+1.7)	
総括原価との比較 (3,248 百万円)	3,160百万円 (97.3%) (▲88百万円)	3,172百万円 (97.7%) (▲76百万円)	3,125百万円 (97.3%) (▲123百万円)	
現金保有の見込み	(R11) 311百万円 (R18) 394百万円	(R11) 324 百万円 (R18) 425 百万円	(R11) 277 百万円 (R18) 309 百万円	
まとめ	少量使用者負担 小	○	○	○
	多量使用者負担 小	○	○	○
	逓増度の低下	◎	◎	◎
	基本料金の影響 大	○	○	○
	財源の確保可能	○	○	○